

令和2年度

「土木の日」 絵画・写真コンクール入賞作品

令和2年度の絵画・写真コンクールを開催しました。
コロナ禍の中、絵画部門では、小学校低学年38作品、高学年44作品、中学校22作品、また、写真部門では、102作品、合計206作品の応募があり、審査の結果、33作品が入賞されました。

また、入賞作品は、「ゆめタウン光の森」及び「県庁新館1階ロビー」に展示されました。
[ゆめタウン：令和2年10月24日（土）～令和2年11月 8日（日）]
[県 庁：令和2年11月10日（火）～令和2年11月27日（金）]
(展示の様子)



【小学校低学年（1，2，3年生）の部】

低学年ならではの構図で鮮やかな色彩の絵画が多く、金賞は熊本市電をカラフルに描いた迫力ある作品でした。また、橋やショベルカー等の建設機械を描いた、身近に土木を感じられる作品が多数ありました。

《入賞作品（金賞：1点、銀賞：3点、銅賞：5点）》



【小学校高学年（4，5，6年生）の部】

高学年になると、技術レベルも高く、多様なアングルから土木構造物や工事現場等を描いた作品が多くありました。金賞は、土木工事の作業現場の様子を描いた作品でした。その他、ダムや建設重機が描かれており、それぞれ細かなところまで丁寧に描かれていました。

《入賞作品（金賞：1点、銀賞：3点、銅賞：5点）》



【中学校の部】

中学校の部についても、細かい部分まで丁寧に描かれた画力の高い作品でした。金賞は、工事現場の様子を鮮やかな色彩で表現した作品でした。また、色づかいや構成、手法等に工夫を凝らしており、非常に素晴らしいものでした。

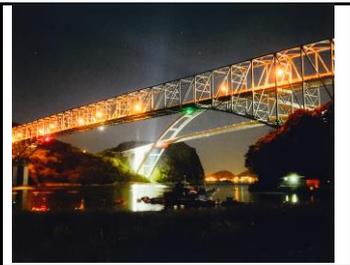
《入賞作品（金賞：1点、銀賞：2点、銅賞：3点）》



【写真（小学校、中学校、高等学校）の部】

金賞は古い橋を撮影した作品で、手をつなぎ橋を渡る構図が目を引く作品でした。その他にも、迫力のある構図で大規模な橋や建設中の橋を写したもので、様々な「土木」を写した作品が多数ありました。

《入賞作品（金賞：1点、銀賞：3点、銅賞：5点）》

		
<p>〔金賞〕草のおひげのおじいちゃん橋 帯山西小学校2年 小山咲智さん</p>	<p>〔銀賞〕くま本えきじょう 田迎南小学校2年 星田剛輝さん</p>	<p>〔銀賞〕新旧1号橋のライトアップ 八代工業高等学校2年 水本賢伸さん</p>

 <p>八代工業高等学校2年 海野琴音さん</p>	 <p>〔銀賞〕金剛歩道橋のアーチ 田迎南小学校5年 境 帆乃風さん</p>	 <p>桜木中学校2年 高林悠夢さん</p> <p>〔銅賞〕依山桑鶴大橋</p>
<p>〔銅賞〕ゆめのはし 田迎南小学校5年 境 帆乃風さん</p>		

 <p>〔銅賞〕夕焼けに浮かぶ植柳橋 八代工業高等学校2年 村上琉慎さん</p>	 <p>八代工業高等学校2年 坂口響希さん</p> <p>〔銅賞〕テトラポット護岸</p>	 <p>〔銅賞〕構想実現の礎 天草工業高等学校3年 宮崎志麻さん</p>
--	---	---